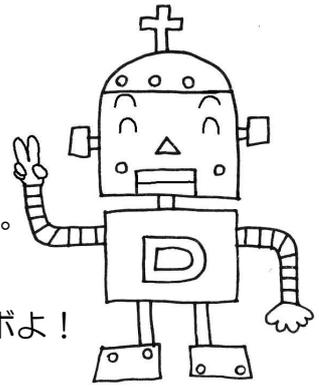


にんげん つみ 人間と罪(1)

そうせいき
創世記3：1～7



こんにちは、ディボロボです。

今週は、人間がはじめての罪を犯す場面をディボーションします。

ボクたちも、誘惑に負けて罪を犯さないように気をつけよう！

今までの罪は、イエスさまを信じれば、ぜ～んぶ赦されるディボよ！
神さまアリガトウ！！

(月 日)

□ 創世記2：16～17 神さまの命令

神さまが人間に命令したことを16～17節から書き出してみましょう。

食べてよいもの … ()

食べてはいけないもの … ()

→それを食べるとどうなる？

… ()

(月 日)

□ 創世記3：1

あなたは、おともだちから、「神さまは『イエスさまを信じれば罪が赦される』って本当に言ったのか？」と、友だちに言われたら、何と応えますか？

(※サタンはヘビのわるがしこいを利用して、女の人を誘惑しています。誘惑とは人を迷わせて、人を神さまからはなれさせようとする事です。女の人が神さまの命令に違反して、「善悪の知識の木」の実を食べるように、誘っているのです。)

(月 日)

□ 創世記3：2～3 勝手に変えちゃダメだよ

創世記2章17節をもう一度読んでください。女の人がヘビに答えたことは、神さまの命令と同じでしたか？比べてみよう。

女の人のお答え(創世記3：3)

神さまの命令(創世記2：17)

それを食べてはならない …………… ()

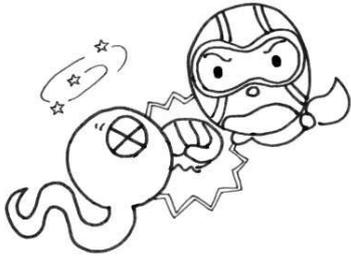
それに触れてもいけない …………… ()

死ぬといけなからだ …………… ()

女の方はヘビの質問に答えるとき、神さまが言ったことに少し付け加えたり、変えてしまったりしました。わたしたちは、聖書のみことばを正確におぼえて、そのとおりに守らなければいけません。

(月 日)

□ **創世記3:4~5** **悪がしこい誘惑**



へびはとっても悪がしこい言い方をしています。これではまるで、神さまがケチンぼみたいに聞こえます。それで人間が神さまを信頼しないようにする作戦です。

あなたは、神さまのことばを疑われないで信じ続けることができますか？人から何と言われても、迷わないで聖書のことばを信じとおすことができるようにお祈りしよう！

(月 日)

□ **創世記3:6** **はじめの罪**

とうとう、人間は神さまの命令に違反してその実を取って食べてしまいました。

神さまは今でも罪を犯してしまった人間を怒っているのでしょうか？ いいえ、ちがいますね。神さまは、私たちの罪をゆるすために、イエスさまを送って下さいました。そして、わたしたちがいつも神さまのそばに行くことができようにならされたのです。

あなたも、神さまがダメと言ったことをしているなら、イエスさまを信じて、ごめんなさいとお祈りしましょう。そうすれば、今までの罪は全部ゆるされます。これからは、聖霊さまがみことばを思い出させてくださって、みことばの力で誘惑に勝てるようにお祈りしましょう！！

(月 日)

□ **創世記3:7** **人間の基準でイイことかワルいことを決めるようになった**

このようにして、ふたりの(鼻・目・口)は開かれ、それで彼らは自分たちが

(天才・裸・病気)であることを知った。そこで、彼らは、いちじくの(歯・葉・花)をつづり合わせ、自分たちの(頭・腰・顔)のおおいを作った。

何でもか・き・こ! ディナーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかきこもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！

